

資力に関する申出書

工事を発注した方が記入する事。
申請者および領収書の受領者と同じ氏名を記入する。

神栖市長 石田 進 様

私、神栖 太郎 は、令和元年台風（第15号・第19号）のため、住宅が（半壊・一部損壊）し、修理をしました。このことにより下記のとおり生活するための資力が不足していることを申し出ます。

記

※申出者（神栖市被災住宅復旧緊急支援事業補助金の交付申請を行った者をいう。以下同じ。）の収入の状況、資力が不足している理由及び現状を具体的にご記入ください。

・毎月の収入は親の介護費用やローン支払いなどで支出してしまい、経済的に余裕がない状態で生活しておりました。今回の災害により、復旧工事を実施したことで、毎月の支払いとは別に多額の工事費用が発生してしまったため、資力が不足していることを申し出ます。

・勤務していた会社が被害を受け、収入がなくなってしまい、貯蓄のみで生活している状況です。収入がありませんが、日常生活をおくるために復旧工事を実施したため、資力が不足していることを申し出ます。

・年金収入のみで生活しており経済的に余裕がない状態で生活しておりました。今回の災害により、復旧工事を実施したことで、資力が不足していることを申し出ます。

資力が不足する理由は様々であると思いますので、何らかの理由をご記入いただくようお願いします。

年 月 日

申出者 被災した住宅の所在地

すべての書類がそろって提出した日。

茨城県神栖市溝口 4991 番地 5

現住所 茨城県神栖市溝口 4991 番地 5

申請者名を記入する。

氏 名 神栖 太郎 印